

○**本年のコシヒカリ・とちぎの星の刈取り開始は早まると予測されます。**

○**刈遅れると胴割粒等が発生しやすくなります。**
今後の高温により更に早まる可能性もあるので、**ほ場を確認して適期収穫を心がけましょう。**

1 刈取り開始の予想

管内のコシヒカリ・とちぎの星は、出穂期からの積算気温 1000℃を超える日を刈取り開始予想日とすると、**平年よりも3日ほど早まると思われます。**（真岡アメダスより試算。）

<参考>

農業試験場の生育診断ほのコシヒカリ（5月7日移植）の出穂期は7月26日で、平年より4日、昨年より3日早まりました。刈取り開始予想日は、8月30日～9月4日頃と予想され昨年より4日程度早まることとなります。

2 気象庁の1ヶ月予報（8月25日発表）

気温、降水量、日照時間の各階級の確率 (%)			
気温	関東甲信地方	向こう1か月 08/27~09/26	20 40 40
		1週目 08/27~09/02	20 50 30
		2週目 09/03~09/09	30 50 20
		3~4週目 09/10~09/23	20 30 50
降水量	関東甲信地方	向こう1か月 08/27~09/26	20 40 40
日照時間	関東甲信地方	向こう1か月 08/27~09/26	40 40 20

■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)

この先1ヶ月の関東甲信越地方の平均気温が平年並みまたは高い確率はともに40%であり、刈取り開始が更に早まる可能性があります。**ほ場をよく確認して適期収穫を心がけましょう。**

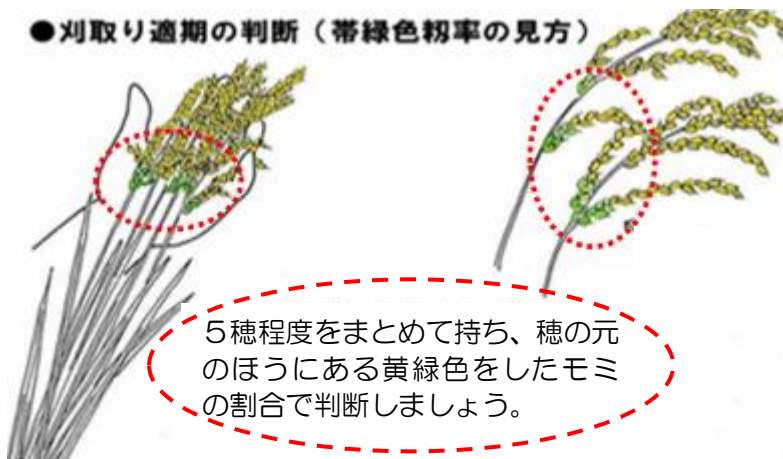
そのためにも、今のうちから準備をお願いします。

2 今後の管理について

◎ 適期刈取について

帯緑色籾率（刈取適期目安：10～3%）と登熟積算温度（出穂後の日平均気温の積算で1,000～1,100℃）で総合的に判断して、刈り遅れのないようにしましょう。

● 刈取り適期の判断（帯緑色籾率の見方）



「帯緑色籾率」とは、1穂の中に僅かでも青みが残っている籾の数の割合(%)のことです。
帯緑色籾率が10%になったら刈始め、3%になるまでに終わらせましょう。

○ 適正乾燥について

高品質米生産のため適正な乾燥・調製を行いましょう。
高水分での収穫は避け、速やかに乾燥機に張り込みましょう。また、乾燥はゆっくり行いましょう。

○ 秋耕について

収穫後は速やかにかつ丁寧に耕起をおこないましょう。

- ・収穫後の再生稲（ひこばえ）は縞葉枯病を媒介するヒメトビウンカの発生源や、越冬場所になるだけでなく、その株が縞葉枯病に罹患していた場合、伝染源になる恐れがあります
- ・また、気温が高い内にすき込むことで稲わらの分解を促進し、施用効果を高めることができます。



縞葉枯病を発病した再生稲



9月～11月は「秋の農作業安全確認運動」の実施期間です。

「自分だけは大丈夫」と思わないで、いつもの作業も安全確認を！